

編集後記

近年、北米を中心に木材で中高層建築が建てられています。そこで、今月号は「木の可能性」について特集しました。木材はCO₂を吸収して固定化し、住宅建材のように大きく太い木は火に強く、鉄やコンクリートを使うよりも費用を抑えられることもあります。これから日本でも法律や使用基準などが改まれば、最新技術との組み合わせで100年前には考えられなかった高さの木造建築がどんどん立つことになるでしょう。(M)

木造で建造物を造る。その魅力の虜になった人々のなんと多いことか。今回の特集で建設業界における木造の可能性をさぐるべく、多くの資料を渉猟し、各方面からお話を伺いました。その過程で伝わってきたのは木に対する熱量の高さでした。人間の、日本人のDNAに刷り込まれた木への憧憬がそうさせるのかもしれない。そうした原始の感覚を現代に投影し、カタチにする。建築の未来に新たな地平が見えてきたように思います。(E)

発行 一般社団法人 日本建設業連合会
 〒104-0032
 東京都中央区八丁堀2-5-1
 東京建設会館
 TEL 03-3553-4095
 FAX 03-3551-4954
 URL <http://www.nikkenren.com/>

発行者 山本徳治
 企画・編集 一般社団法人 日本建設業連合会
 広報委員会
 制作 株式会社Kプロビジョン
 デザイン 株式会社コンセント
 印刷 株式会社耕文社

©2019 日本建設業連合会
 「ACe建設業界」は日本建設業連合会の登録商標です

年間購読料：4,800円(送料込)

海洋工事に関する標語募集

(一社)日本建設業連合会安全委員会海洋安全部会では、海洋に関する工事に伴う安全、環境対策に活用するため、次の要領で標語を募集します。ふるってご応募下さい。

< 募集要領 >

1 募集作品

「海洋に関する工事に従事する船舶の安全運航」を工事現場の関係者にアピールできるものとします。

2 応募資格

どなたでも応募できます。

3 応募の要領

- (1) 応募作品は、未発表のものに限ります。
- (2) 応募作品数は、一人3点以内とします。
- (3) 応募方法は、電子メール、FAX又は郵便はがきのいずれかとなります。(可能であれば、電子メールでのご応募をお願いします)
- (4) 応募様式は問いません。
(応募用紙例を日本建設業連合会HP(ニュース一覧)に本要領とともに掲載していますのでご利用ください)
- (5) 応募の際は、氏名、職業(会社名)、電話番号又はメールアドレスの明記をお願いします。
- (6) 応募作品の送り先及び問い合わせ先は、次のとおりです。
 Email : anzen@nikkenren.or.jp
 F A X : 03-3551-0494
 T E L : 03-3551-8812
 住 所 : 〒104-0032
 東京都中央区八丁堀2-5-1 東京建設会館8F
 (一社)日本建設業連合会
 安全委員会海洋安全部会事務局

- (7) 応募作品は、返却しません。

4 募集の締め切り

6月9日(日)必着とします。

5 選考方法

海洋安全部会において入選作品1点と佳作作品2点程度を選考します。

6 入選作品等の発表及び賞金

- (1) 入選作品等の発表は、7月下旬を予定しています。
- (2) 入選作品等は、日本建設業連合会HP(ニュース一覧)に掲載するとともに、ご本人に直接連絡します。
(HP掲載に際しては、入選者の氏名等も掲載する予定です)
- (3) 入選作品の賞金は2万円、佳作作品は5千円(商品券等)とします。

7 入選作品等の権利及び利用

入選作品等の著作権は、日本建設業連合会が有するものとし、ポスター等に使用します。
(使用に際して入選作品等の内容の一部を修正する場合があります)

8 その他

- (1) 募集に際し入手しました応募者の個人情報、当目的以外には使用しません。
- (2) 所属会社でまとめてご応募していただくことも可能です。

お
知
ら
せ